

えひめの子どもたちへのメッセージ

～人とよりよい関係を築くために～

愛媛県教育委員会
人権教育課

2025年(令和7年)
2月発行



県内全ての中学校をオンラインで
一緒に「いじめSTOP!デイplus」を行なう。
全国どこにでも頼める「いじめいじめ
STOP! デイplus」。本年度は、(人
とよりよい関係を築くために)をテーマに、小学校1年生から中
学校1年生約23,000人が、いじめ問題について熱い議論を交
わしました。

ライブ授業用教材で、教材や教科書用いたワークショップを通じて、「五つの道」を認めて合うことの重要さ、「いじめられている人」と「いじめてしまう人」の違いなどを、少しずつ理解してきました。いじめの場面に遭遇した場合はどう行動するべきかなど、いじめの問題に正面から向き合って、みんなが前向きな気持ちで学校生活を選んだための熱い会話を聞かされました。90分という時間では話題展開せなかっただけではありませんが、いじめ問題について、他の人の友達や家族など周りの人々と一緒に考え方を確かめながらともに、この感想を日々の自己改善に取り入れ、いじめのない学年・学校づくりに向けて取り組んでくれることを嬉しくています。

さて、来年度から、県内の公立小学校や、小学校5年生から中学校1年生を対象に、人気台詞を活用して、人とよしよしの関係を力強く伸ばしていくため、「ジブンミカタプログラム」の運用がスタートしますが、この「ジブンミカタ」という言葉には、次のような意味を含んでいます。

自分が誰の立場(ミカタ)になる
自分が立派なミカタを増す

自分が自分の立場(ミカタ)になる
自分が見方の立場(ミカタ)を振り返る

今回の「いじめ対策でも、自分を大事にする人は大変」(自分を大切にできる人は他にも大変である)といふ発言がありました。今後、このプログラムを活用しながら自分なりの「ミカタ」を見出していく所存です。

保護者や地域の皆さん、子どもたちが安心して毎日を過ごしていくためには、東京や岡山の人たちの理解とサポート、地域社会全体で尊厳尊重の空気感が大切です。日頃から子どもたちの様子を目撃し、声にならない時に耳を傾けることで、健やかな成長を支えていただきますようお願いいたします。

最後に、本事務の開催に当たり、御理解と御協力をいただきたい皆様に、心から感謝申し上げます。

相談窓口

いじめ相談
ダイヤル24
0120-81-78310

SNS相談
ほっとえひめ

毎週火曜日 毎週木曜日

【愛媛大学教育学部の学生から】

新規卒業生によるSNS
新規卒業生によるSNS

西予市立高松中学校

西予市立和田中学校

西予市立高松小学校

西予市立和田小学校

西予市立高松幼稚園

西予市立和田幼稚園

西予市立高松保育園

西予市立和田保育園

西